

ももたろう基金【第9次助成】 事業実施報告書

実施事業	地域の交流のきっかけ作りと場所作り
実施者名	きばいやんせ岡山
助成金額	110,000 円
受益者数	直接受益者 762 名 (間接受益者 約 2100 名)

※イベント実施や複数回実施事業は別紙で各回の人数等、対象者数のわかる資料を添付ください。

実施した事業の内容・成果

<実施内容> 「ぶどうの家アロマハンドマッサージ&柔軟剤づくり」

開催日：平成 31 年 4 月 7 日（日）

場 所：真備町辻田ぶどうの家 【対象者 7 名】

内 容：お酢・グリセリン・精油を混ぜた柔軟剤作り、自分でもできるハンドマッサージの練習、コーヒーの提供

<成果>

アロマの香りを 3、4 種類用意して初めてのマッサージを提供しました。マッサージを受けたことのない方が多く、喜んでいただきました。マニュアルをお渡しをしたので、施設の方やご自身でマッサージをしたり、作った柔軟剤を使って洗濯をするのが楽しみとのことでした。

<実施内容> 「キズナフェスタイベント」

開催日：平成 31 年 4 月 13 日（土）

場 所：真備町川辺グリーンパークまび 【対象者約 250 名】

内 容：ワッフル、ビスコッティ、ラーメン、お茶の販売、お菓子のつかみ取り、
竹のおもちゃ体験、子どものアクセリー販売

<成果>

地域活性化のイベントを宣伝、参加する事で被災地を盛り上げることができました。ラーメンやワッフル、ビスコッティの販売は大変喜ばれました。

手作りアクセサリーの販売と体験は、特に女の子が喜んでいて、お土産にする人も沢山いました。

真備の竹で作ったおもちゃも喜んでもらうことができました。

<実施内容> 「YUMMY 市」

開催日：平成 31 年 4 月 21 日（日）

場 所：真備町辻田ぶどうの家 【対象者 26 名】

内 容：辻田ぶどうの家 BRANCH で被災者を中心にバラ寿司を作成

<成果>

楽しく料理を作って食べたり、ゆっくりとおしゃべりする場所を作ることができました。みんなで料理を作るのが楽しいと言われ、今後の自炊にもつながると思います。合間のおいしいコーヒーも喜んでいただきました。

<実施内容> 「きばいやん祭」

開催日：令和元年 5 月 12 日（日）

場 所：真備町二万仮設団地 【対象者 19名】

内 容：アロマ柔軟剤作成とハンドマッサージ、炭火やきとりとオリジナル生フレッシュジュースの提供、竹のおもちゃ体験。

<成果>

仮設の方々の要望を踏まえて、今まで二万地区を訪れた事のない家族や支援者などお呼びして、飲食を提供して交流してもらいました。

交流スペースではアロマ柔軟剤作りを体験提供しました。これはレシピをお渡しし、お土産として持ち帰ってもらいました。ハンドマッサージはセルフマッサージなので、やり方を覚えると自分でもでき、人にもしてあげられるので広がることを期待して実施しました。

これ以外に、男性にも興味を持ってもらいたかったので炭火やきとりなどを提供しました。

<実施内容> 「川辺いきいきフリマ」

開催日：令和元年5月18日（土）午前

場 所：真備町川辺 あるく拠点 川辺小学校北側 【対象者 約60名】

内 容：お菓子のつかみ取り、ラーメン、子どもの手作りアクセサリ、皮のアクセサリ

<成果>

子ども達にお菓子のつかみ取りを体験してもらいました。初めて取り組んだゲーム形式が好評でした。改良した宇和ゴールドのオレンジを使った紅茶、ソーダを出しました。また仲間のラーメン屋「あがいやんせ」、新庄村の三船屋さんにも共に、食べ物を提供していただきました。

<実施内容> 「第4回まちコン」

開催日：令和元年5月18日（土）午後

場 所：真備町箭田分館駐車場 【対象者 約150名】

内 容：いきいきフリマ後の夕方から、まちコンに新庄村三船さんと参加。

生フレッシュジュースとお菓子のつかみ取り、カレーリゾットの提供、竹のおもちゃ体験、竹のシャボン玉

<成果>

まちコンへは4回目の参加になり、一方的な支援ではなく一緒に楽しむ形の支援になりました。

このイベントは歌が中心のイベントですが、新庄村の焼き鳥も好評した。きばいやんせのカレーリゾットも大好評した。

<実施内容> 「まびフェス」

開催日：令和元年6月30日（日）

場 所：真備町藺小学校 【対象者 約250名】

内 容：イベント全体の企画支援、食べ物の出店者の紹介、アーティストの紹介、飲み物、お菓子のつかみ取りの支援、生フレッシュジュースの提供

<成果>

事前の広報の結果、大雨にもかかわらず500人を超える人に来ていただき真備地域を超えた交流ができました。

久しぶりに会う被災者の方や、倉敷にはない店の流しラーメンの食べ放題や台湾かき氷が好評でした。

シンガーソングライターのしおんさんも、真備でのボランティアは実施していましたが、歌を歌うのは初めてでした。持参したCDはアツという間になくなりました。

子ども向けのお菓子つかみで提供した新しい恐竜ガチャも即完売しました。ソフトドリンクも途中で買い出しに行くほどでした。

活動の様子（写真などを添付してください）



手作り柔軟剤の様子



ハンドマッサージの様子



キズナフェスタの様子



YUMMY 市で完成したちらしずしの様子



ちらし寿司を作っている様子



まびフェスの様子

決算報告（※原則として領収書の写しを添付いただきます。）

今回実施した事業の決算内容は下記の通りです。

収入の部		費目	金額（円）
		ももたろう基金助成金	110,000
		自己資金	4,405
収入合計			114,405

支出の部		費目	算出根拠	金額（円）	
	①当プログラム助成金 対象費目 当プログラム助成金（このプログラムで集めた寄付金）を充てる費目	食材費		43,507	
		イベント材料費		34,136	
		イベント消耗品費		21,762	
		印刷費		15,000	
				小計	114,405
	②その他費目 当プログラム助成金（このプログラムで集めた寄付金）を充てない費目				
				小計	0
支出合計				114,405	

寄付者へのメッセージ

継続的な活動の為に寄付をいただきましてありがとうございました。
このお金の価値を二倍、三倍に活用できる様な工夫とアイデアを出して被災者の要望にそって使わせて頂きます。

今後の活動

ワークショップを増やし、被災前にも体験できなかった事や新しい出会いの場を提供していきたいと思えます。子供から高齢者まで幅広い支援をご約束いたします。